



## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### ○学校の教育目標

「かしこく やさしく たくましく」

### ○ESDの目標

- ・身近な環境に関心を持ち、地球規模の環境問題について理解を深め、調査し、これからの取り組みについて、地域・社会に提言していく。
- ・A E F Aや外国語（英語）を学ぶことを通して、外国の文化や習慣等に親しむ機会を持ち、支援や交流を深める。
- ・古くから伝わる伝統の良さや伝統を受け継ぐ意義を知り、それらの担い手としての誇りや自覚を育てる。

### ○実践報告

(1) 総合的な学習にて（対象：3～6年生）

#### ① 主題

- 【3年生】 われらが勝山調査隊（地域学習）
- 【4年生】 赤トンボ調査隊、様々な人との交流（環境、人とのつながり）
- 【5年生】 勝山の環境よくし隊（環境）
- 【6年生】 勝山いいところ発信隊

#### ② 実践

##### 【3年生】

- ・勝山のいいところを考え、恐竜博物館と勝山城に絞る。
- ・それぞれ4つのチームに分かれて、インターネットで事前調査を行う。
- ・4つのチームがそれぞれ課題を持ち、恐竜博物館と勝山城を見学、インタビューする。
- ・調べて分かったことを、パワーポイントでまとめ、校内の学習発表会で、保護者と2年生に発信する。

##### 【4年生】（赤トンボ）

- ・ヤゴの飼育をする。
- ・PTAの親子行事において、親子で赤トンボのマーキングをする。
- ・赤トンボの産卵を見学する。
- ・産卵した卵を飼育する。
- ・調べて分かったことを、ポスターセッションで、保護者と3年生に発信する。

##### （交流）

- ・奥越特別支援学校と交流し、以前本校に籍のあった児童と一緒に授業を受ける。（書写、避難訓練などの学校行事）
- ・社会福祉協議会の出前授業を受け、福祉についての理解を深める。
- ・ゲストティーチャーを呼んで、手話や点字の体験をする。
- ・障害者の方との交流をする。

### 【5年生】

- ・現在日本に起きている環境問題について、パソコンや本で調査する。
- ・6つのチーム（温暖化、ゴミ、酸性雨など）に分かれて、調査する。
- ・調べた結果から、それぞれのチームごとに対策を考える。
- ・環境調査の結果を受けて、勝山をよりよくするための対策を考える。
- ・夏季休業中に実施した、宿泊を伴う自然体験活動とからめて、調査結果やそこから考えたことを、保護者と4年生に発信する。

### 【6年生】

- ・勝山市役所の方をゲストティーチャーとして招き、勝山の魅力を知る。
- ・6つのチーム（蛭、恐竜、繊維、水、雪、歴史）に分かれ、それぞれのチームごとにテーマを決める。
- ・それぞれのテーマに関わる場所に行き、インタビューするなどして調査する。
- ・調査結果を自作のパンフレットにまとめる。
- ・修学旅行先（京都）で、外国の方や県外の方にパンフレットを配り、勝山の良さをPRする。
- ・勝山駅や恐竜博物館などに、パンフレットを置いてもらうように依頼する。
- ・調査結果やそこから考えたことを、保護者や5年生に発信する。

## ③ 成果（○）と課題（▲）

### 【3年生】

- 4つのチームに分かれたことで、リーダー中心にとっても意欲的に取り組んだ。
- 調査活動で、今まで知らなかったことをたくさん知ることができ、自信につながった。
- ▲教師が準備する場面が多く、児童の主体的な学びが少なかった。

### 【4年生】

- 専門家に協力してもらったことで、赤トンボに興味を持ち、自主的に活動に取り組んだ。
- 保護者を巻き込んだことで、家庭でも学習に取り組み、意欲向上につながった。
- ▲校外に発信することができなかつたので、校外に発信する機会とその力をつけたい。

### 【5年生】

- 環境に興味を持つ児童が増え、意欲的に調べていくようになった。
- 勝山について様々な面から長所と短所を見つけ、よりよい町にするための案をしっかりと考えることができた。
- ▲時間の余裕がなく、活動を縮小したため、校外に出たの活動があまりできなかった。

【6年生】

○市役所の方や地域の方の協力のおかげで、より深い学習をすることができ、児童の活動意欲につながった。

○活動したことが認められ、ゆめおーれで企画展をしてもらえた。子どもたちの活動の成果を地域に広げることができた。

▲外部講師の確保や対応が大変であった。

(2) 学校行事にて (対象：全学年)

① 西の子左義長祭り (地域学習)

地元勝山の伝統行事である、「左義長祭り」を学校で行う。ここでは、左義長保存会の方や、地元で詳しい方にゲストティーチャーに来てもらい、左義長の成り立ちや、歴史などを学ぶと共に、左義長太鼓の打ち方を学ぶ。また、3年生は左義長祭りで作られる作り物を作り、4年生は、絵行灯を作る。また、6年生は左義長囃子を篠笛で吹き、ステージで太鼓と共に発表する。

② A E F Aとの交流 (国際理解)

A E F A (アジア教育友好協会)の方にゲストティーチャーに来ていただき、ベトナムの紹介や、毎年交流をしているベトナムのヴァウ小学校の実情を話してもらおう。(4～6年)ここでは、ベトナムの民族衣装を着る体験も行う。また、図工作品での交流も行う。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他 ( )